

物品等又は役務の名称及び数量	那覇港におけるサンゴ礁生態系の環境価値の経済評価補助業務				
契約責任者の氏名、組織の名称及び所在地、法人番号	神奈川県横須賀市長瀬三丁目一番一号 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所長 河合 弘泰 (法人番号5012405001732)				
契約を締結した日	令和5年5月31日				
契約の相手方の氏名及び住所、法人番号	(住所) 東京都千代田区岩本町3-8-15 (氏名) (法人番号 4240001010433 ) 復建調査設計株式会社東京支社				
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、那覇港のサンゴ礁生態系の環境価値の物量評価を改良し、環境価値の経済評価の補助を行うものである。</p> <p>本業務で対象とする那覇港におけるサンゴ礁生態系の環境価値の評価手法は、令和4年度「那覇港におけるサンゴ礁生態系の環境価値の物量評価補助業務」において開発を進めている。本業務はこれと同様の手順で那覇港におけるサンゴ礁生態系の環境価値の評価手法の改良と環境価値の経済評価を行う必要がある。本業務を行うにあたっては、「沿岸域の環境価値の統合的評価手法 (Integrated valuation Method for Coastal Ecosystem Service: IMCES)」および那覇港の環境価値に関わる自然環境および社会環境について熟知している必要がある。また、過年度からの那覇港におけるサンゴ礁生態系の環境価値の評価の経緯を熟知していることで、適切かつ効率的な業務実施が可能となる。これまで沿岸域の環境価値の統合的評価手法をサンゴ礁域に適用した例はなく、復建調査設計株式会社は令和4年度の上記補助業務において那覇港のサンゴ礁生態系の環境価値の評価に関する補助業務を実施しており、本事業の連続性・接続性を確保できる唯一の事業者である。</p> <p>よって、契約事務取扱細則第53条第1項第1号のホ「研究開発、実験等の成果の連続性、接続性の確保のため、契約の相手方が一に限定されているとき。」及びヌ「複数年度にわたる事業の継続を通じて、単一の成果を求める委託事業の2年度目以降の事業であって、当該事業を当初契約の委託先に継続して委託する必要があるとき。」に該当するので、復建調査設計株式会社と随意契約を行うものである。</p>				
契約金額 (消費税込)	¥9,955,000.-	予定価格 (消費税込)	¥9,955,000.-	落札率	100.0%
再就職した役員数		備考			

(備考)

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。